

令和 6年度（5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	評価担当	局名	都市整備局
	政策	参画・協働によるコミュニティの再生		課(室)名	交通政策課
	施策	離島の振興	電話番号	087-839-2138	
	基本事業	航路の確保及び利便性向上	事業実施主体	市	
	事務事業	離島航路振興事業	事業期間	平成28年度～令和5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	女木島及び男木島に観光客を呼び込み定着させ、ひいては、航路の活性化を図るため、世界に向けた瀬戸内の魅力の発信、交流人口の増加、地域振興・活性化に向けた取組などを行う。 ・女木・男木島航路改善計画の実施 ・航路事業者、自治体及び地域等の共同により、地域総力戦による「島おこし」に取り組む。				
6年度概要	女木・男木島航路に係る利用促進策 離島航路確保維持改善協議会の開催				
重点取組事業		市長マニフェスト	事務事業の種類	ソフト事業（法律による実施義務無）	

【事業の目的】

対象（何を）	女木・男木島航路利用者
意図（どのような状態にしたいか）	航路の活性化により利用促進に努める。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
施策の実施回数	回	1	1	1	0	1

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
女木・男木島航路利用者比率（基準年：平成21年度）	%	目標値	135.18	135.18	135.18	0	135.18
		実績値	99.95	163.12	118.61		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 令和5年度の女木・男木島航路利用者は212,393.0人であり、平成21年度の利用者179,063.5人（小人は0.5人で換算）と比べて約1.19倍となっている。瀬戸芸の影響がない年度であり、目標値には及ばなかった。		(目標達成度)					(達成度) 87.7%
							30点
成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）		(目標達成度)					(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和3年度（決算）	令和4年度（決算）	令和5年度（決算）	令和6年度（予算）
トータルコスト	[千円]	13,959	12,920	12,984	14,229
（事業費）	[千円]	8,221	8,205	8,091	8,207
（職員人件費）	[千円]	5,738	4,715	4,893	6,022

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

瀬戸内国際芸術祭の開催期間が含まれない年度ということもあり、前年度より利用者は減少したが、住民の移動手段の確保にとどまらず、交流・定住人口の拡大に向けて、事業を継続することが必要である。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

離島航路の利用促進は、「離島振興」及び「地域間交流の推進」に資するため、離島航路の利用促進施策における事業を継続する。